



# CE キット

122cm および 132cm E-Z Vac™ バガーTitan® HD 乗用芝刈り機用

モデル番号 126-9360

モデル番号 126-9361

## 取り付け要領

CE 適合バガーを作るには、このキットを、ブロードライブキット122cm 刈り込みデッキでは Toro モデル番号 78483、78486、78433 または 78436 132cm 刈り込みデッキでは 78484、78487、78434 または 78437 に取り付け、E-Z Vac™ ツインバガーキットToro モデル番号 78481 または 78431 に取り付けてください。

# 取り付け

## 付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	—	マシンの準備を行います。
2	必要なパーツはありません。	—	排出シュートを取り外します。
3	必要なパーツはありません。	—	ベルトカバーとブラケットを取り外します。
4	左後部用サポートロッド 右後部用サポートロッド Whiz ナット $\frac{3}{8}$ "	1 1 4	後サポートロッドを取り付けますバガー 78481 のみ。
5	必要なパーツはありません。	—	ブローキットのパーツを外す取り付けられている場合。
6	CE プーリガード CE ベルトカバーブラケット 六角ヘッドボルト $\frac{1}{4}$ " x 1" キャリッジボルト $\frac{1}{4}$ " x $\frac{3}{4}$ " フランジナット $\frac{1}{4}$ " 六角ヘッドボルト $\frac{3}{8}$ " x 1" フランジナット $\frac{3}{8}$ " クリップナット 後ガード122cm のデッキのみ	1 1 1 1 2 2 2 1 1	CEデッキブラケットを取り付けます。
7	CE シャフトガード CE 前ガード CE テンショナガード	1 1 1	CE上ガードを取り付けます。
8	CE 下部ガード 六角ヘッドボルト $\frac{1}{4}$ " x $\frac{3}{4}$ " ワッシャ $\frac{1}{8}$ x $\frac{5}{4}$ ロックナット $\frac{1}{4}$ "	1 2 2 2	CE 下部ガードを取り付けます。



手順	内容	数量	用途
9	六角ヘッドボルト $\frac{1}{4}$ " x $\frac{3}{4}$ "	1	CE ベルトカバーを取り付けます。
	ワッシャ $\frac{5}{16}$ " x $\frac{3}{4}$ "	1	
	ワッシャ $\frac{1}{4}$ " x $\frac{1}{2}$ "	1	
	リテーナ	1	
10	キャリッジボルト#10 x $\frac{5}{8}$ "	2	スロットルプレートを取り付けてエンジン速度を調整します。
	ロックナット (#10)	2	
	スロットルプレート	1	

# 1

## マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

### 手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. エンジンを止め、キーを抜き取る。
4. 刈り込みデッキを十分に洗浄する。  
**注** キットが適正に装着できるように、ごみを完全に落としてください。
5. 破損や曲がりをすべて修理し、なくなっている部品をすべて取り付けること。
6. 刈り込みデッキを、一番低い刈り高位置まで下げる芝刈り機本体の **オペレーターズマニュアル**を参照のこと。

# 2

## 排出シュートを取り外す

必要なパーツはありません。

### 手順

1. 側方排出用シュートを刈り込みデッキに固定しているロックナット、ボルト、スペーサ、スプリングを取り外す **図 1**。

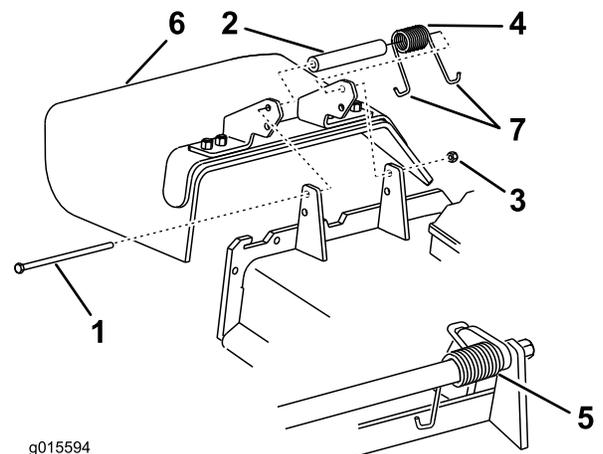


図 1

- |           |                  |
|-----------|------------------|
| 1. ボルト    | 5. スプリングを取り付けた状態 |
| 2. スペーサ   | 6. 側方排出シュート      |
| 3. ロックナット | 7. スプリングのJ字側の端部  |
| 4. スプリング  |                  |

2. 刈り込みデッキから側方排出用シュートを取り外す **図 1**。

**注** 取り外したシュートと金具類は、ブローア関係アクセサリーを取り外して使用する場合に必要となるので廃棄せずに保管してください。

# 3

## ベルトカバーとブラケットを取り外す

必要なパーツはありません。

### ベルトカバーを取り外す

ベルトカバーが取り付けられている場合には、以下の要領で取り外します

1. ベルトカバーをデッキに固定しているボルトを左に回してゆるめる [図 2](#)。

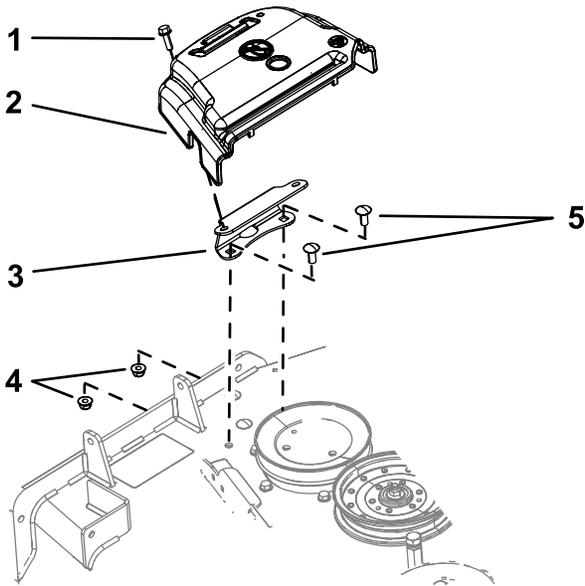


図 2

g203155

- |                    |   |
|--------------------|---|
| 1. ボルトベルトカバーから外れない | 4. フランジナット $\frac{3}{8}$ "                    |
| 2. ベルトカバー          | 5. キャリッジボルト $\frac{3}{8}$ " x $\frac{7}{8}$ " |
| 3. カバー取り付けブラケット    |   |

2. ベルトカバーとボルトを、取り付けブラケットから外す [図 2](#)。

**注** 取り外したベルトカバーとボルトは、フロア関係アクセサリを取り外して使用する場合に必要となるので廃棄せずに保管してください。

### カバー取り付けブラケットを外す

1. カバー取り付けブラケットをデッキに固定しているボルト2本とフランジナット2個を取り外す [図 2](#)。
2. ブラケットを取り外す。

**注** 取り外したカバー取り付けブラケット、ボルトおよびフランジナットは、フロア関係アクセサリを

取り外して使用する場合に必要となるので廃棄せずに保管してください。

## 既存の下サポーロッドを外す

既存の下サポーロッドからキャリッジボルトとナットを外してロッドを外す [図 3](#)。

**注** キャリッジボルトとナットは捨てないでください。

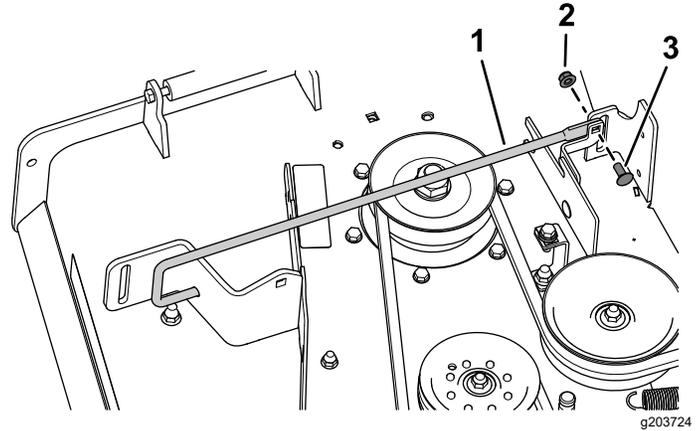


図 3

g203724

- |               |             |
|---------------|-------------|
| 1. 既存の下サポーロッド | 3. キャリッジボルト |
| 2. ナット        |             |

## 新しい下サポートロッドを取り付ける

先ほど外したキャリッジボルトとナットを使用して、新しい下サポートロッドを取り付ける [図 4](#)。

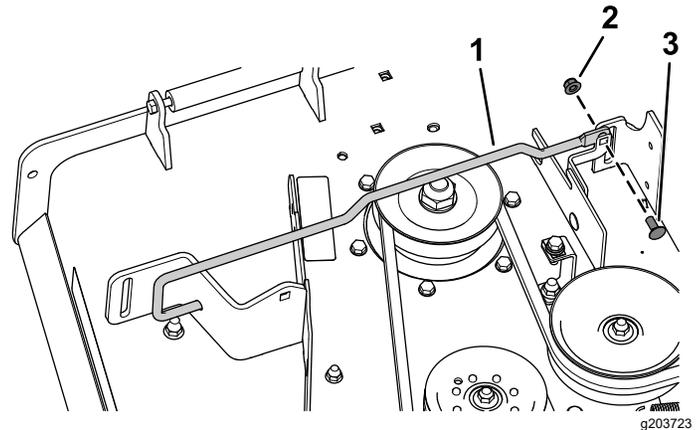


図 4

g203723

- |               |             |
|---------------|-------------|
| 1. 既存の下サポーロッド | 3. キャリッジボルト |
| 2. ナット        |             |

# 4

## 後サポートロッドを取り付ける バガーモデル 78481のみ

### この作業に必要なパーツ

1	左後部用サポートロッド
1	右後部用サポートロッド
4	Whiz ナット $\frac{3}{8}$ "

### 手順

1. ハイドロスタットから、既存の後サポートロッドを外す 図 5。

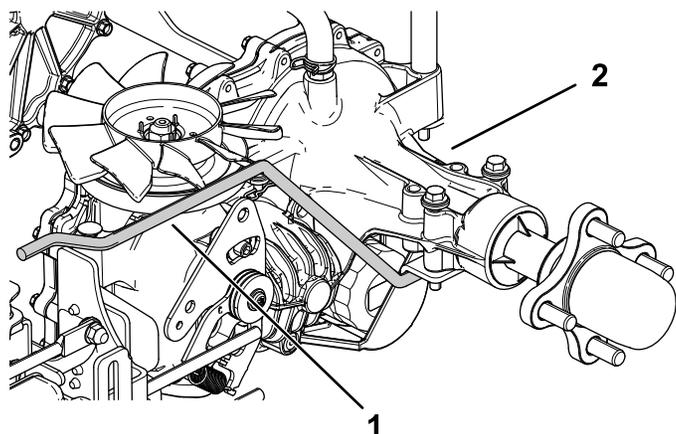


図 5

図は左側を示す

1. 既存の後サポートロッド
2. ハイドロスタット

2. 左右の新しい後サポートロッドを取り付ける各側で Whiz ナット $\frac{3}{8}$ "2個を使用する 図 6。

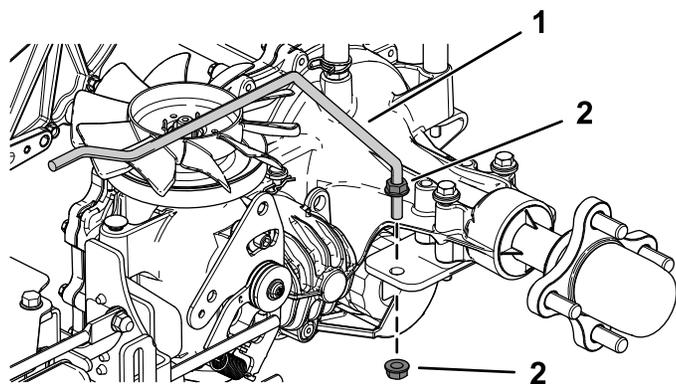


図 6

図は左側を示す

1. 新しい後サポートロッド
2. Whiz ナット $\frac{3}{8}$ "

# 5

## ブローキットの部品を取り外す 取り付けられている場合

必要なパーツはありません。

### ブロー用のベルトカバーを取り外す

マシンにブローキットが取り付けられている場合には、ブローとドライブキットに取り付けられているベルトカバーを以下の要領で取り外します

1. ベルトカバーを固定している蝶ねじを取り外す 図 7。

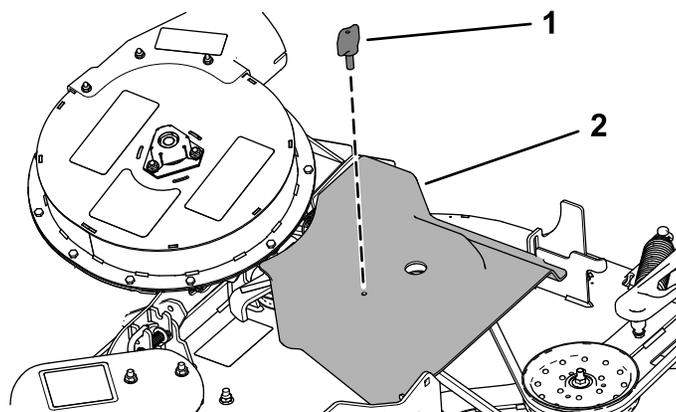


図 7

1. 蝶ねじ
2. ベルトカバー

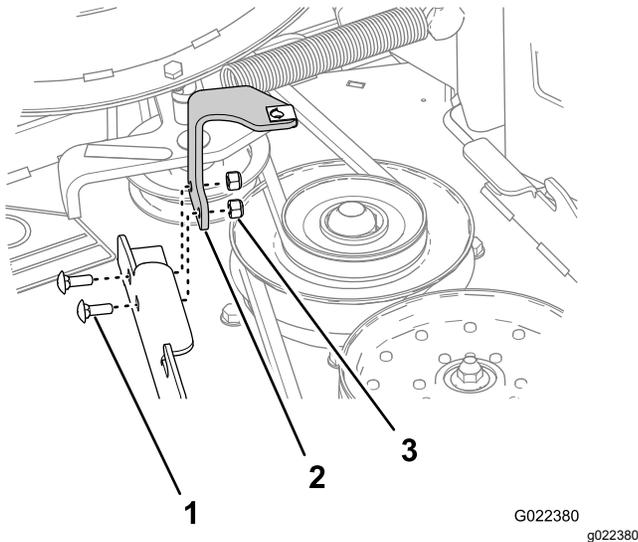
2. カバーを外側にずらして、カバーのエッジがデッキのフランジのフックをクリアするようにする [図 7](#)。
3. デッキからカバーを取り外す。

**注** 取り外した蝶ねじは廃棄する。

## ベルトカバーブラケットを取り外す

マシンにブローキットが取り付けられている場合には、ブローとドライブキットに取り付けられているベルトカバーブラケットを以下の要領で取り外します

1. ベルトカバーブラケットをデッキの前側フランジに固定しているキャリッジボルト2本 $\frac{1}{4}$ " x  $\frac{3}{4}$ "とロックナット2個 $\frac{1}{4}$ "を取り外す [図 8](#)。



**図 8**

1. キャリッジボルト $\frac{1}{4}$ " x  $\frac{3}{4}$ "
2. ベルトカバーブラケット
3. ロックナット $\frac{1}{4}$ "

2. 刈り込みデッキからベルトカバーブラケットを取り外す [図 8](#)。

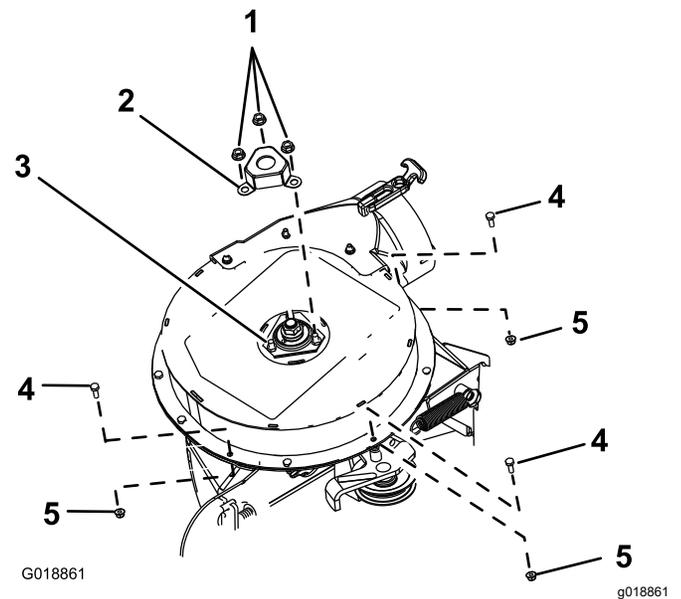
**注** 取り外したブラケットは廃棄します。

## シャフトカバーと金具類を取り外す

### スタンダードブローの場合

1. シャフトカバーをブロー・アセンブリに固定しているナット鋸歯ナットを外す [図 9](#)。

**注** シャフトカバーの下にある上ベアリングハウジングを固定しているボルトとナットはゆるめないでください。



**図 9**

ブローのシャフトカバーと金具類を取り外す

1. 鋸歯ナット $\frac{5}{16}$ "
2. シャフトカバー
3. ボルトとナット上ベアリングハウジング
4. 六角ヘッドボルト $\frac{1}{4}$ " x  $\frac{3}{4}$ "
5. ロックナット $\frac{1}{4}$ "

2. シャフトカバーを取り外して廃棄する [図 9](#)。

3. [図 9](#)に示すように、ブローハウジングから、六角ヘッドボルト $\frac{1}{4}$ " x  $\frac{3}{4}$ "3本とロックナット $\frac{1}{4}$ "3個を外す。

## シャフトカバーと金具類の取り外し

### ヘビーデューティブローの場合

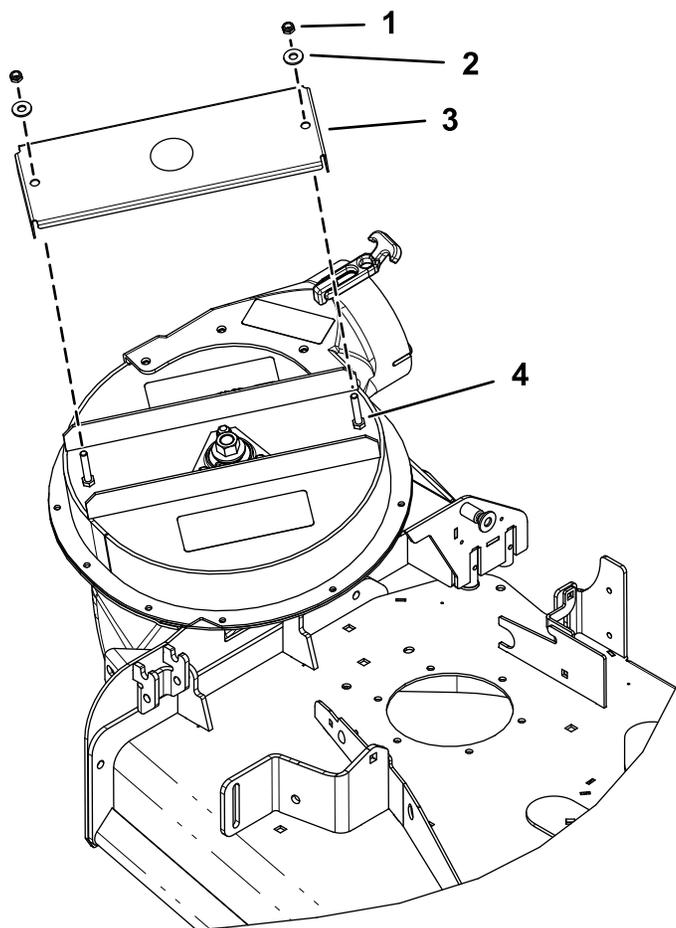
1. シャフトカバーをブローアセンブリに固定しているナット2個とワッシャ2枚を外す [図 10](#)。

# 6

## CE プーリガードとベルトカバーラケットを取り付ける

### この作業に必要なパーツ

1	CE プーリガード
1	CE ベルトカバーブラケット
1	六角ヘッドボルト $\frac{1}{4}$ " x 1"
1	キャリッジボルト $\frac{1}{4}$ " x $\frac{3}{4}$ "
2	フランジナット $\frac{1}{4}$ "
2	六角ヘッドボルト $\frac{3}{8}$ " x 1"
2	フランジナット $\frac{3}{8}$ "
1	クリップナット
1	後ガード122cm のデッキのみ



g203344

図 10

図は 122cm デッキ

- |         |            |
|---------|------------|
| 1. ナット  | 3. シャフトカバー |
| 2. ワッシャ | 4. ボルト     |

2. シャフトカバーを取り外して廃棄する [図 10](#)。

## CE プーリガードとベルトカバーラケットを取り付ける

### 122cm 刈り込みデッキの場合

1. CE プーリガードについている穴を、前側デフレクタについている穴および前側デッキフランジの外側の穴に合わせる [図 11](#)。

**注** CE プーリブラケットは、デフレクタブラケットの外側エッジを包み込むようになります。

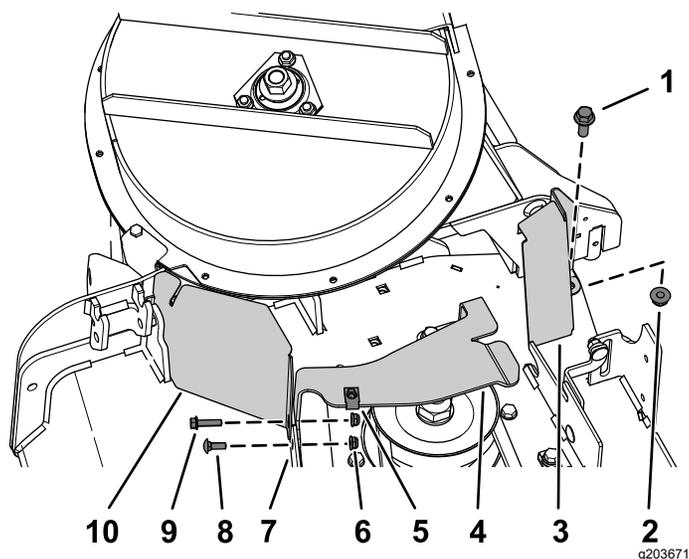


図 11

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| 1. 六角ヘッドボルト $\frac{3}{8}$ " x 1" | 6. フランジナット ( $\frac{1}{4}$ ")                 |
| 2. フランジナット $\frac{3}{8}$ "       | 7. デッキフランジ前側                                  |
| 3. 後ガード122cm のデッキのみ              | 8. キャリッジボルト $\frac{1}{4}$ " x $\frac{3}{4}$ " |
| 4. ベルトカバーブラケット                   | 9. フランジヘッドボルト $\frac{1}{4}$ " x 1"            |
| 5. クリップナット                       | 10. CE プーリガード                                 |

- CE ベルトカバーブラケットを、前デッキフランジの裏側の穴に合わせる 図 11。
- CE プーリガードとベルトカバーブラケットを、前側デッキフランジの外側穴に取り付ける六角ヘッドボルト $\frac{1}{4}$ " x 1"とフランジナット $\frac{1}{4}$ "を使用して 図 11 のように取り付ける。
- ベルトカバーブラケットを、前側デッキフランジの内側穴に取り付けるキャリッジボルト $\frac{1}{4}$ " x  $\frac{3}{4}$ "とフランジナット $\frac{1}{4}$ "を使用して 図 11 のように取り付ける。
- CE ベルトカバーブラケットの後フランジについている穴を、デッキの穴1のステップ **カバー取り付けブラケットを外す (ページ 3)** でベルトカバーブラケットを取り外したときの穴に合わせる 図 11 を参照。
- CE ベルトカバーブラケットの後フランジを、デッキに固定するのステップ六角ヘッドボルト $\frac{3}{8}$ " x 1"とフランジナット $\frac{3}{8}$ "を使用して 図 11 のように取り付ける。
- クリップナットを、CE ベルトカバーブラケットの上部にある穴に合わせ、ブラケットに押し込む 図 11。
- デッキに後ガードを仮止めする六角ヘッドボルト $\frac{3}{8}$ " x 1"1本とフランジナット $\frac{3}{8}$ "1個を使用して 図 11 のように取り付ける。

ブローを取り付けたら、ボルト・ナット類を締め付ける **ブローを取り付ける (ページ 10)** を参照。

**重要**この作業は 122cm デッキのみで行う。

## CE プーリガードとベルトカバーラケットを取り付ける

### 132cm 刈り込みデッキの場合

- CE プーリガードについている穴を、前側デフレクタについている穴および前側デッキフランジの外側の穴に合わせる 図 12。

**注** CE プーリブラケットは、デフレクタブラケットの外側エッジを包み込むようになります。

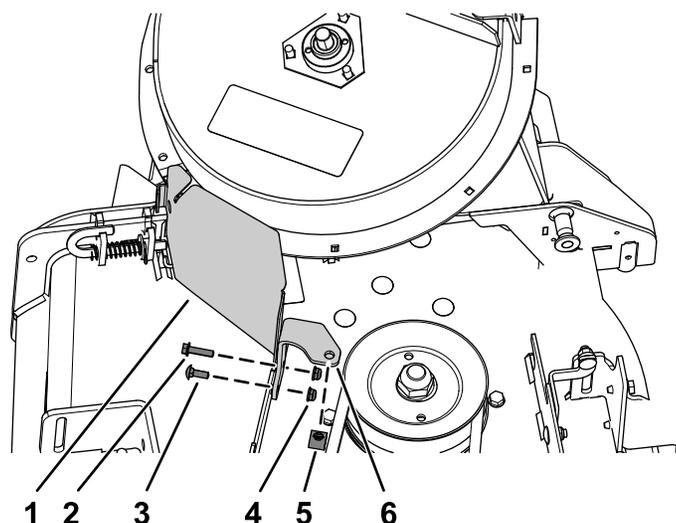


図 12

- |   |                               |
|---|-------------------------------|
| 1. CE プーリガード                                  | 4. フランジナット ( $\frac{1}{4}$ ") |
| 2. フランジヘッドボルト $\frac{1}{4}$ " x 1"            | 5. クリップナット                    |
| 3. キャリッジボルト $\frac{1}{4}$ " x $\frac{3}{4}$ " | 6. ベルトカバーブラケット                |
- CE ベルトカバーブラケットを、前デッキフランジの裏側の穴に合わせる 図 12。
  - CE プーリガードとベルトカバーブラケットを、前側デッキフランジの外側穴に取り付ける六角ヘッドボルト $\frac{1}{4}$ " x 1"とフランジナット $\frac{1}{4}$ "を使用して 図 12 のように取り付ける。
  - ベルトカバーブラケットを、前側デッキフランジの内側穴に取り付けるキャリッジボルト $\frac{1}{4}$ " x  $\frac{3}{4}$ "とフランジナット $\frac{1}{4}$ "を使用して 図 12 のように取り付ける。
  - クリップナットを、CE ベルトカバーブラケットの上部にある穴に合わせ、ブラケットに押し込む 図 12。

# 7

## CE上ガードを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	CE シャフトガード
1	CE 前ガード
1	CE テンショナガード

### CE シャフトガードを取り付ける

#### スタンダードフロアの場合

1. CE シャフトガードを、上ベアリングハウジングを固定している3本のボルトと3個のナットに合わせる [図 13](#)。

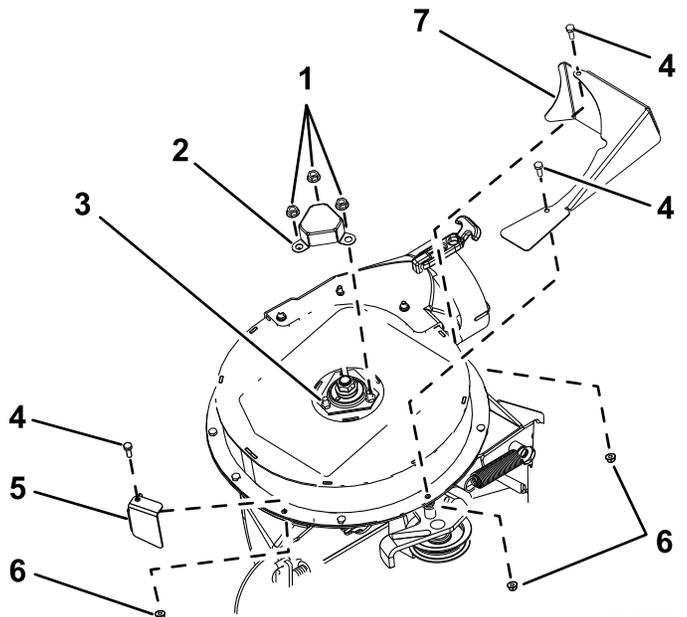


図 13

G018858  
g018858

1. 鋸歯ナット5/16"
2. CE シャフトガード
3. ボルトとナット上ベアリングハウジング
4. 六角ヘッドボルト1/4" x 3/4"
5. CE 前ガード
6. ロックナット1/4"
7. CE テンショナガード

2. CE シャフトガードをフロアに固定する鋸歯ナット3個を使用する [図 13](#)。

### CE シャフトガードを取り付ける

#### ヘビーデューティフロアの場合

CE シャフトガードをフロアアセンブリに取り付けるナット2個とワッシャ2枚を使用する [図 14](#)。

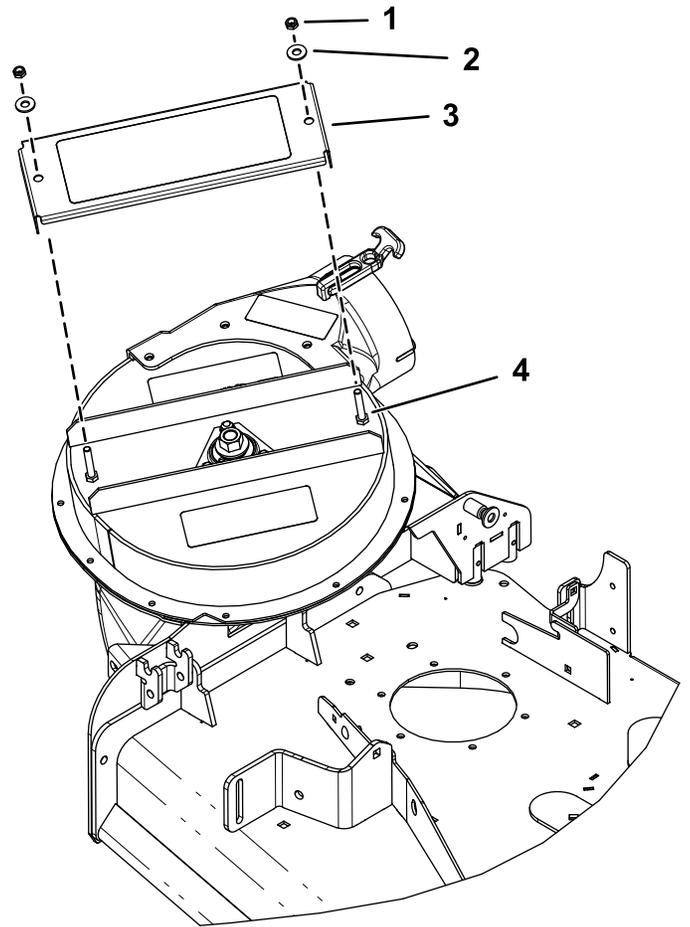


図 14

g203156

1. ナット
2. ワッシャ
3. CE シャフトガードHD
4. ボルト

## CE上ガードを取り付ける

1. CE 前ガードを上フロアハウジングに合わせる [図 13](#)。
2. CE前ガードを、上フロアハウジングに取り付ける六角ヘッドボルト1/4" x 3/4"とロックナット1/4"を使用して、[図 13](#)のように取り付ける。
3. CE テンショナガードを上フロアハウジングに合わせる [図 13](#)。
4. CEテンショナガードを、上フロアハウジングに取り付ける六角ヘッドボルト1/4" x 3/4"2本とロックナット1/4"2個を使用して、[図 13](#)のように取り付ける。

# 8

## CE 下部ガードを取り付ける

### この作業に必要なパーツ

1	CE 下部ガード
2	六角ヘッドボルト1/4" x 3/4"
2	ワッシャ1/8 x 5/4
2	ロックナット1/4"

### ブローを外す

デッキにブローが搭載されている場合には、以下の要領で取り外してください

1. 固定されているスプリングポストから、スプリング付きアイドラプーリを引き離し、アイドラプーリからベルトを外す [図 15](#)。

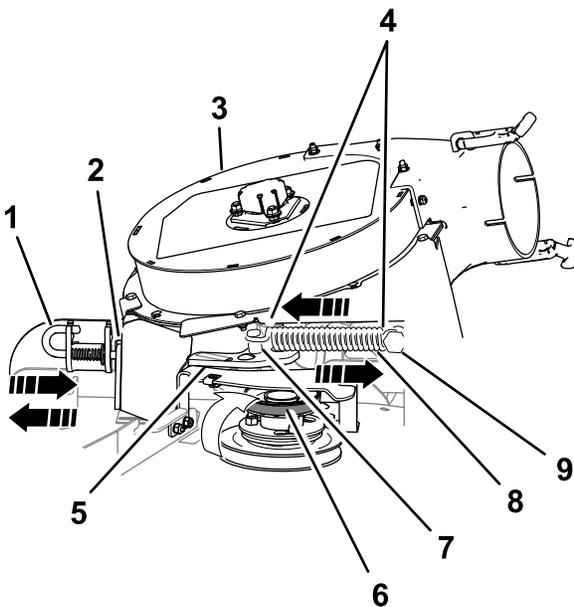
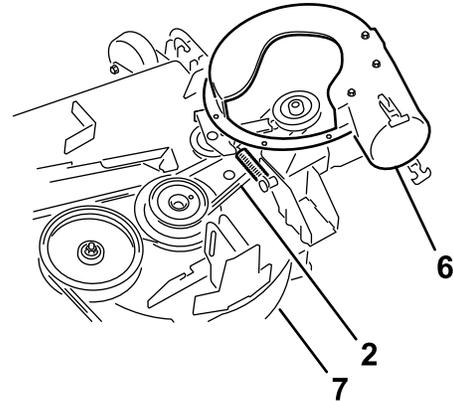
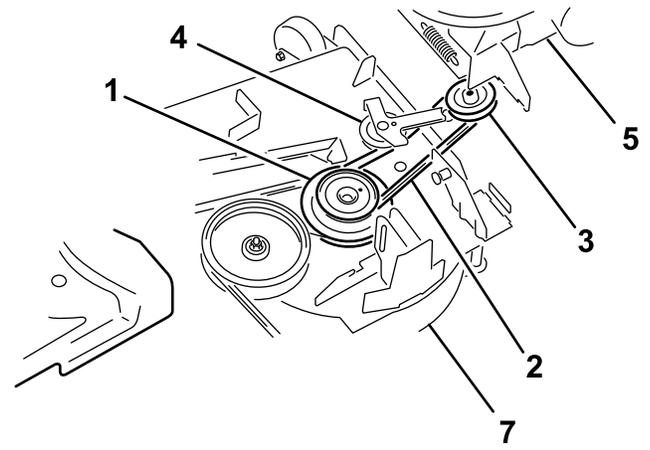


図 15

g203195

1. ラッチピンロック位置
2. シュートブラケット
3. ブローアsemblies
4. スプリングのフックの端部
5. アイドラピポットブラケット
6. ベルトアイドラプーリに整列させた状態
7. アイドラスプリングポスト
8. スプリング
9. 固定スプリングポスト

2. アイドラピポットブラケットを固定スプリングポスト側に移動させる。アイドラスプリングポストからスプリングのフック部を外す [図 15](#)。
3. アイドラプーリの下にベルトを通す [図 16](#)。



G018367  
g018367

図 16

1. 駆動プーリ
  2. ブローアベルト
  3. ブローアプーリ
  4. アイドラ/テンションプーリ
  5. ブローア都合上、ハウジングの位置が実際と異なる
  6. ブローアの位置説明の都合上、ハウジングを表示していない
  7. 刈り込みデッキ
4. 駆動プーリからベルトを外す [図 16](#)。
  5. ブローアのラッチピンをオープン位置にして、ブローアを外側に向ける [図 15](#)。
  6. 刈り込みデッキから、ブローアとベルトを取り外す。

## CE 下部ガード取り付け用の穴を開ける

1. [図 17](#)のように、CE 下部ガードを、ブローアシュートブラケットに合わせる。

ルト $\frac{1}{4}$ " x  $\frac{3}{4}$ "2本、ワッシャ2枚、ロックナット $\frac{1}{4}$ "2個を使用して固定する 図 17。

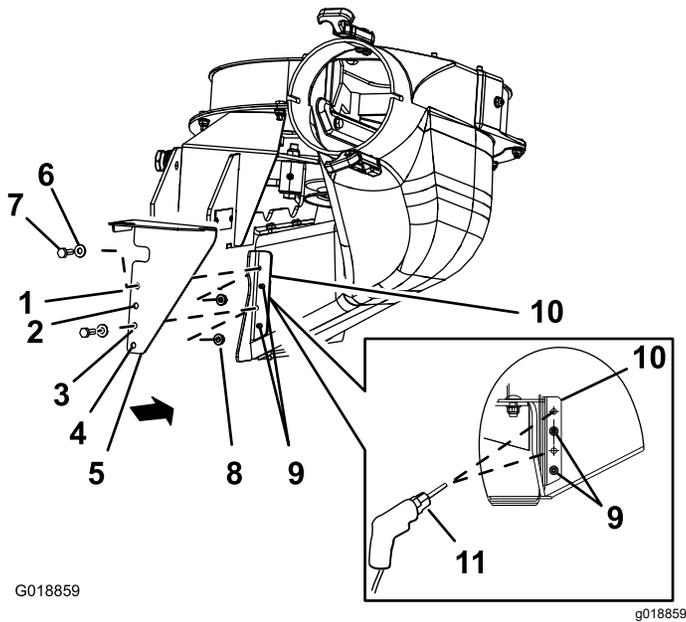


図 17

- |             |   |
|-------------|---|
| 1. 1つめの穴    | 7. 六角ヘッドボルト $\frac{1}{4}$ " x $\frac{3}{4}$ " |
| 2. 2つめの穴    | 8. ロックナット $\frac{1}{4}$ "                     |
| 3. 3つめの穴    | 9. リベットの足                                     |
| 4. 4つめの穴    | 10. ブロアシュートブラケット                              |
| 5. CE 下部ガード | 11. ドリルビット 7mm ( $\frac{1}{4}$ ")             |
| 6. ワッシャ     |   |

- CE 下部ガードの 2 番目と 4 番目の穴を、フロアシュートブラケットから突き出ているリベットの足に合わせる 図 17。

**注** CE 下部ガードのフランジ穴の開いているフランジが、フロアシュートブラケットに対してフラットになっていることを確認してください。

- この状態で、CE 下部ガードの第1の穴と第3の穴の位置を、フロアシュートブラケット上にマーキングして、CE ガードを外す 図 17。
- フロアシュートブラケットにつけたマークのそれぞれの中心にポンチを打つ。
- ポンチを打った位置 2ヶ所に、それぞれ直径 7mmの穴を開ける 図 17。

## CE 下部ガードを取り付ける

**注** 刈り込みデッキからフロアアセンブリを外した状態で、CE 下部ガードを取り付ける E-Z Vac™ ブロアドライバキット取り付け要領書を参照。

- CE 下部ガードを、フロアシュートブラケットに合わせる 図 17。
- CE 下部ガードの 2 番目と 4 番目の穴を、フロアシュートブラケットから突き出ているリベットの足に合わせる 図 17。
- CE 下部ガードを、フロアに取り付ける CE ガードの第1の穴と第4の穴にそれぞれ、六角ヘッドボ

## フロアを取り付ける

フロアを取り外した場合には、以下の要領で取りつけてください

**注** 48インチまたは52インチ E-Z Vac™ ツインソフトバガーのオーナーズマニュアルを参照。

- フロアのプーリに、ベルトを掛ける 図 16。
- フロアのピボットピンを、刈り込みデッキのピボットピン穴に合わせて、フロアをデッキに降ろす。
- フロアラッチのピンを開いて、フロアをデッキ側に回し、ラッチのピンをシュートブラケットに固定する 図 15。

**注** ラッチピンがシュートブラケットの穴および CE プーリガードの穴を完全に貫通するようにきちんとセットしてください。

- アイドラプーリの下にベルトを仮置きする 図 16。
- 駆動プーリにベルトを取り付ける 図 16。
- アイドラ/テンションプーリを、固定スプリングポスト側に倒して、スプリングのフックをアイドラスプリングポストに取り付ける 図 15。
- 固定されているスプリングポストから、スプリング付きアイドラ/テンションプーリを引き離し、アイドラプーリにベルトを掛け回す 図 16。

# 9

## CE ベルトカバーを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	六角ヘッドボルト $\frac{1}{4}$ " x $\frac{3}{4}$ "
1	ワッシャ $\frac{5}{16}$ " x $\frac{3}{4}$ "
1	ワッシャ $\frac{1}{4}$ " x $\frac{1}{2}$ "
1	リテーナ

## CE ベルトカバーボルトを取り付ける

- 図 18に示すように、ワッシャ $\frac{5}{16}$ " x  $\frac{3}{4}$ "を六角ヘッドボルト $\frac{1}{4}$ " x  $\frac{3}{4}$ "に組み付ける。

# 10

## スロットルプレートを取り付けてエンジン速度を調整する

### この作業に必要なパーツ

2	キャリッジボルト#10 x 5/8"
2	ロックナット (#10)
1	スロットルプレート

### 手順

1. コントロールパネルを固定しているねじ2本を外してコンソールからコントロールパネルを外す [図 19](#)。

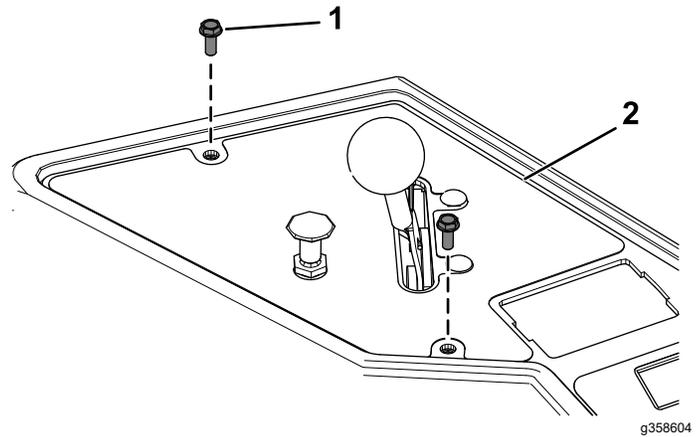


図 19

1. ねじ
2. コントロールパネル

2. スロットルレバーをコントロールパネルに固定しているボルト2本とナット2個を取り外す [図 20](#)。

ボルト 2 本とナット 2 個は廃棄する。

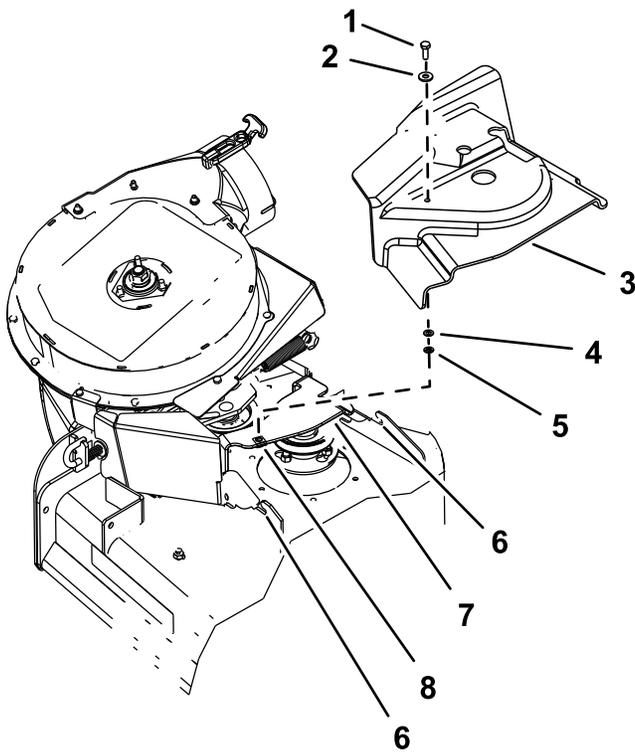


図 18

図は 122cm デッキ

g203194

1. 六角ヘッドボルト1/4" x 3/4"
2. ワッシャ5/16" x 3/4"
3. ベルトカバー
4. ワッシャ1/4" x 1/2"
5. リテーナ
6. デッキブラケットのノッチ
7. CE ベルトカバーブラケット
8. クリップナット

2. OEM ブロードドライブキットからのボルトとワッシャを、ベルトカバーの上部の穴に取り付ける [図 18](#)。
3. ベルトカバーの下から、ワッシャ1/4" x 1/2"とリテーナを、六角ヘッドボルトのねじ山に取り付ける [図 18](#)。

ボルトの頭とワッシャが、ベルトカバーの上面と面一になっていること、また、ワッシャとリテーナがカバーの底面と面一になっていることを確認する。

## ベルトカバーを取り付ける

1. ブロアのラッチを外して、ブロアを少し外側に出す。
2. ベルトカバーを、デッキフランジのノッチに合わせる [図 18](#)。
3. カバーの六角ヘッドボルトを、ベルトカバーブラケットのクリップナット合わせる。
4. 六角ヘッドボルトで、ベルトカバーをカバーブラケットに固定する [図 18](#)。
5. ブロアラッチのピンを開いて、ブロアをデッキ側に回し、ラッチのピンをシュートブラケットに固定する。

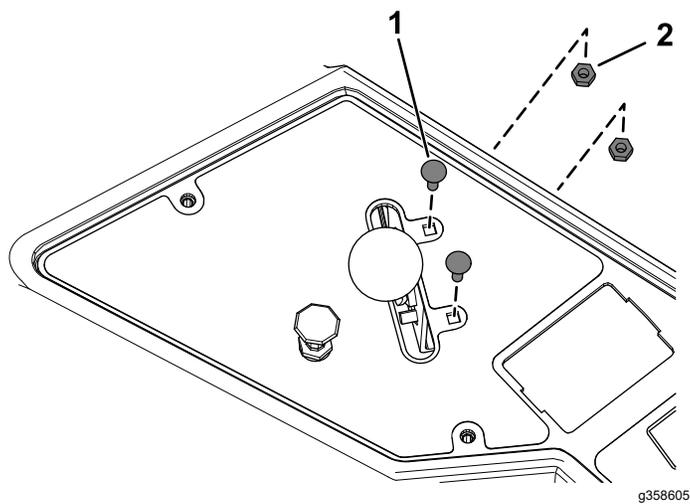


図 20

g358605

1. ボルト                      2. ナット

3. 図 21 のように、新しいスロットルプレートとスロットルレバーをコントロールパネルに仮止めするキャリッジボルト #10 x 5/8" 2 本とロックナット #102 個を使用する。

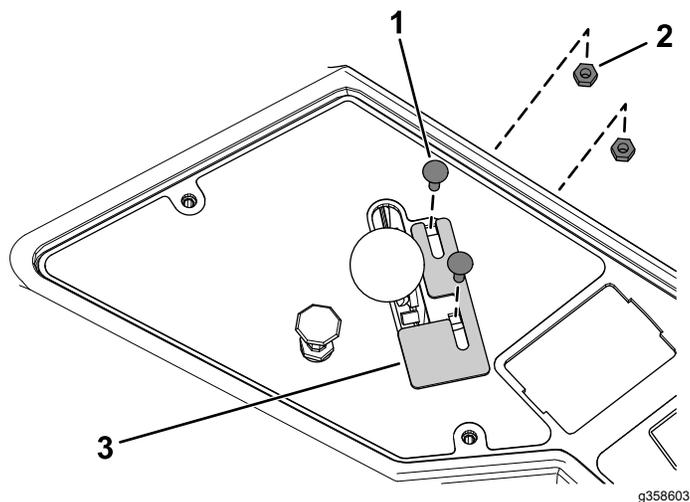


図 21

g358603

1. キャリッジボルト #10 x 5/8"    3. スロットルプレート  
2. ロックナット #10

4. Declaration of Conformity 規格適合証明書上で、該当する芝刈り機とバガーの組み合わせを探し出す。
5. 以下の手順を行うことにより、エンジン速度 rpm を規格適合証明書の該当箇所に記載されている数値に設定する
- A. スロットルプレートを前後方向に動かし、スロットルレバーを操作して、所定のエンジン速度 rpm を達成する。
  - B. キャリッジボルト #10 x 5/8" 2 本とロックナット #102 個を締め付ける。